

いま **ドキッ!** の子どもたち

子どもの権利条約の「子どもの意見表明権」を具現化し「子どもの声を育てていく」ためには、子どもたちがポジティブな感情だけでなく、ネガティブな感情も安心して発することができなければなりません。怒り、不安、悲しい、つらいという気持ちに対しても受け止めてもらえるような人的環境が求められます。

今年のムーブフェスタは、「今どきの子どもたち」の現状に着目しました。私どもチャイルドラインからは、自分の思いを話すことが苦手な子どもたちの状況を報告します。金原先生の講演では、小児科外来を受診する子どもたち(発達障害、心身症、不安症、睡眠障害、ゲーム・ネット依存など)に関する最新情報をお話いただきます。大人が知らない子どもたちの世界に「ドキッ」とすることでしよう。



日時 2021年7月17日(土曜日)
13:30~16:30
場所 北九州市立男女共同参画センター
「ムーブ」・5階大セミナールーム
※ 事前申し込み不要・当日参加可能
※ 資料代 300円

1) 2020年度の報告

「自分の思いを語るのが苦手な子どもたち」

河嶋静代(北九州市立大学名誉教授)
NPO法人チャイルドライン北九州理事長

2) 講演

「いまドキッ!の子どもたち」~子どもに関する最新情報~

金原洋治(かねはら小児科院長)
スペシャルオリンピクス日本・山口副会長
下関要保護児童対策協議会会長

・ 発達障害・心身症・障害児医療が専門領域



金原洋治先生

主催: 特定非営利活動法人チャイルドライン北九州
問い合わせ先: TEL 090-7924-5036 (大橋)
後援: 北九州市・北九州地区小児科医会

